

■ 記入例

様式第三号（第八条の二十七関係）

産業廃棄物管理票交付等状況報告書（令和〇年度）

年 月 日

大阪府知事 殿

報告者

住 所

大阪府〇〇市〇〇町〇〇丁目〇番〇号

氏 名

〇〇環境(株) 大阪リサイクルセンター
工場長 大阪 徹

電話番号

〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3第7項の規定に基づき、令和〇年度の産業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

事業場の名称		〇〇環境(株) 大阪リサイクルセンター				業種及びコード	コード	業種	
事業場の所在地		大阪府〇〇市〇〇町〇〇丁目〇番〇号				電話番号	担当者名	環境課 〇〇〇〇	
番号	産業廃棄物の種類及びコード	排出量 (t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所及びコード	処分受託者の許可番号及び処分方法コード	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所及びコード
1	廃プラスチック類 0600	〇〇	〇〇	0000000000	〇〇運輸(株) 通常は処分場所	大阪府大阪市〇〇区 1-1-1 27100	0000000000 104	株××	運搬先の住所と違う場合に記入して下さい。
	木くず 0800	〇〇	〇〇	0000000000	△△物流(株) 積替保管場所	大阪府堺市〇〇区〇 -0-0 27201	コード表②から選択	コード表③から選択	
2	がれき類 1500	〇〇	〇〇	0000000000	株××運送 積替えにより運搬受託者が途中で変わる場合	大阪府岸和田市〇〇 町1-1-1 27202	0000000000 103	〇〇環境(株)	コード表②から選択
3	がれき類 1500	〇〇	〇〇		自社	大阪府泉大津市〇〇 町地先 27206	- 302	大阪湾〇〇環境整備 〇〇〇〇	

備考

- この報告書は、前年4月1日から3月31日までに交付した産業廃棄物管理票について6月30日までに提出すること。
- 同一の都道府県（政令市）の区域内に、設置が短期間であり、又は所在地が一定しない事業場が2以上ある場合には、これらの事業場を1事業場としてまとめた上で提出すること。
- 産業廃棄物の種類及び委託先ごとに記入すること。
- 業種には日本標準産業分類の中分類を記入すること。
- 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載するとともに、各事項について石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等に係るものを明らかにすること。
- 処分場所の住所は、運搬先の住所と同じである場合には記入する必要はないこと。
- 区間を区切って運搬を委託した場合又は受託者が再委託を行った場合には、区間ごとの運搬受託者又は再受託者についてすべて記入すること。

（日本産業規格 A 列4番）

■ 記入上の注意事項

- 産業廃棄物の種類、運搬受託者、処分受託者ごとに記入すること。
- 区間を区切って運搬を委託した場合には、区間ごとの運搬受託者について全て記入すること。
- 電子マニフェストを活用する場合には、情報処理センターから直接都道府県知事又は政令市長に対して報告がなされますので、事業者から報告していただく必要はありません。ただし、一部紙マニフェストを使用している場合は、その分については報告してください。
- 個々のマニフェストに記載する数量はt、kg、m³、L等のいずれの単位も認められていますが、報告書の排出量の単位は必ずt（トン）を用いて報告していただく必要があります。従って、t（トン）以外の単位が用いられているマニフェストについてはマニフェスト交付者において適切な単位換算方法によりt（トン）に換算を行って集計してください。どうしても重量がわからない場合は、別添の換算表によりt（トン）に換算を行って集計してください。
- 報告書で4行以上必要な場合は、バラバラになった場合にも分からなくなるような、2枚目以降も報告者の部分を記載したものをコピーして記載してください。番号は2枚目以降も含め連番にしてください。
- 押印は不要です。

■ 記入要領

項目	説明
報告者の住所	個人の場合は住民票記載の住所を記入してください。法人の場合は法人登記の住所を記入してください。
報告者の氏名	個人の場合は個人の氏名を記入してください。法人の場合は法人の名称を（株）（有）まで記入するとともに、代表者の氏名も記入してください。
報告者の電話番号	報告者に連絡のつく電話番号を記入してください。
事業場の名称	産業廃棄物を排出する事業場の名称を記入してください。 例：○△工業（株）大阪工場
事業場の所在地	産業廃棄物を排出する事業場の所在地を記入してください。「報告者の住所」の欄に記入したものと異なっても支障ありません。
業種及びコード	88と廃棄物処理業と記入してください。
電話番号	担当者に連絡のつく電話番号を記入してください。
担当者名	担当者の氏名を記入してください。報告書の内容について確認するため行政から連絡する場合があります。
番号	連番の番号を記入してください。区間を区切って2以上の収集運搬業者に委託する場合は、複数行にわたり同じ番号を記入してください。
産業廃棄物の種類及びコード	コード表①より産業廃棄物の種類を選択し、コード（数字4桁）と名称を記入してください。 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨を明記してください。
排出量（t）	実際に委託した産業廃棄物のt（トン）数を記入してください。重量がわからない場合は、体積をもとに別添の換算表を使って換算してください。 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物が含まれる場合は、石綿含有産業廃棄物に係る排出量を明記してください。
管理票の交付枚数	管理票（マニフェスト）の交付枚数を記入してください。 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物が含まれる場合は、石綿含有産業廃棄物に係るマニフェストの交付枚数を明記してください。
運搬受託者の許可番号	運搬受託者の許可番号を数字11桁又は10桁で記入してください。運搬受託者は積む場所と卸す場所の両方で許可を有していなければなりません。ここでは積む場所を管轄する行政庁の許可番号のみの記入で支障ありません。
運搬受託者の氏名又は名称	個人の場合は許可証に記載された氏名を記入してください。法人の場合は法人の名称を（株）（有）まで記入してください。
運搬先の住所及びコード	運搬先の住所及びコード表②より選んだ地域コード（数字5桁）を記入してください。
処分受託者の許可番号及び処分方法コード	処分受託者の許可番号を数字11桁又は10桁で記入するとともに、コード表③より選択した処分方法コード（数字3桁）を記入してください。処分受託者が2以上の処分方法を行う場合（脱水・焼却など）は全ての処分方法コードを「，」で区切って記入してください。
処分受託者の氏名又は名称	個人の場合は許可証に記載された氏名を記入してください。法人の場合は法人の名称を（株）（有）まで記入してください。
処分場所の住所及びコード	処分場所の住所及びコード表②より選んだ地域コード（数字5桁）を記入してください。ただし、運搬先の住所と同じである場合には記入する必要はありません。